

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	暮らしの中での医療的ケア		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	後期	教室名	新館2階・3階、実習室
担 当 教 員	中島 岐代美	実務経験と その関連資格				
《科目目標》 1)在宅における医療的ケアの原理原則と医療的ケアを必要とする療養者と家族への支援を理解する。 2)胃瘻、HOT管理、パウチ交換の援助と本人・家族への支援を模擬実践できる。						
《成績評価の方法と基準》 【評価方法】演習参加状況10%、課題レポート20%、終講試験70% 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療法を支えるケア メディカ出版 ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 地域療法を支える技術 メディカ出版						
《授業外における学習方法》 既習の診療の補助技術の基本を復習しておく。 毎回の学習については授業以外での準備学習の具体的内容を参照する。						
《履修に当たっての留意点》 基礎看護技術、診療の補助技術で学んだ援助の原理原則を踏まえ、在宅という場の特性を考慮した援助を考える。また、この科目で学んだ内容を地域・在宅実践論で事例の援助に活用する。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅経管栄養(HEN)について理解できる 在宅中心静脈栄養法(HPN)について理解できる	テキスト プロジェクター iPad	P102-109を読み、わからない言葉は調べておく。動画集「経管栄養法」「胃瘻」「注入の手順」を視聴しておく PEGの援助計画を立案し、指定日時に提出する	
		各コマにおける授業予定	1)適応と種類 2)管理、トラブル・合併症の対応 3)栄養剤の種類と管理、輸液の管理 4)家族支援、社会資源の活用と調整			
第2回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	モデル人形を用いて胃瘻(PEG)の注入が実施できる	実習室 体操着 iPad	①計画を追加修正 ②援助後のリフレクション ①②について指定日時に提出する。	
		各コマにおける授業予定	1)援助計画に沿ってPEG注入を実践し動画撮影する 2)相互評価し改善点を検討する			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅酸素療法(HOT)/非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)について理解できる	テキスト プロジェクター DVD 帝人 iPad	P119-125を読み、わからない言葉は調べておく 動画集「酸素供給装置」「NPPVマスクのつけ方」を視聴しておく HOT管理の本人・家族支援の計画を立案し、指定日時に提出する	
		各コマにおける授業予定	1)適応と種類 2)HOT/NPPVの管理(日常生活での管理、安全管理) 3)トラブル・合併症の対応 4)家族支援、社会資源の活用と調整			
第4回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	在宅酸素療法(HOT)管理について本人・家族への支援を模擬実践できる	在宅実習室 体操着 iPad	①計画を追加修正 ②援助後のリフレクション ①②について指定日時に提出する。	
		各コマにおける授業予定	1)援助計画に沿ってHOTの管理を本人・家族に模擬実践し動画撮影する 2)相互評価し改善点を検討する			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	褥瘡予防と在宅における処置の実際(病院との違い)を知る	テキスト プロジェクター iPad	P110-119,125-127を読み、わからない言葉は調べておく	
		各コマにおける授業予定	1)予防の重要性について 2)訪問看護師にできること。病院との違い 3)家族支援、社会資源の活用と調整			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	ストーマ(ウロストミー、コロストミー)、膀胱留置カテーテル管理、 自己導尿の支援について理解できる	テキスト プロジェクター iPad	P131-135を読み、わからない 言葉は調べておく動画 集「ストーマ装置の交換」を 視聴しておく パウチ交換の援助計画を 立案し、指定日時に提出 する
		各コマに おける 授業予定	1) パウチ交換、自己導尿 2) ストマ管理、バルーン管理 3) トラブル時の対応 4) 家族支援、社会資源の活用と調整		
第 7 回	演 習 実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	ストーマのパウチ交換が模擬実践できる	実習室 体操着 iPad	①計画を追加修正 ②援助後のリフレクション ①②について指定日時に 提出する。
		各コマに おける 授業予定	1) 援助計画に沿ってパウチ交換の模擬実践し動画撮影する 2) 相互評価し改善点を検討する		
第 8 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	終講試験		
		各コマに おける 授業予定	終講試験		